

# Con grasulasion!

大田原中学校駅伝部男子チームが、山口県で開催された第23回全国中学校駅伝大会 に栃木県代表として初出場、準優勝を果たしました。

「**Runner** 」第23回全国中学校駅伝で準優勝を勝ちとった6名の選手を紹介します。(頭の数字は走った区間の順番)



## 2年 青木 翔

「20位以内でタスキを渡す」と目標を立て てスタートしましたが、結果は25位と、達 成はできませんでした。しかし、メンバーの おかげで全国2位という輝かしい成績を残 すことができました。先生方や、応援してく れたたくさんの方々に感謝しています。



## 3年 松本

25 位でタスキをもらい、川田君に 10 位 で渡すという 15 人抜きができてうれしかっ たです。自分の持つ力をすべて出しきれまし た。総合でも準優勝することができ、ここま でこられたのは、大田原の方々の支えがあっ たからだと思います。



### 033年 川田 雅大

私は主将を務めており、チームをまとめて きました。一時は県大会出場さえ危ぶまれる こともありましたが、学校全体のサポートや 地域の方々の支えのおかげで、県大会を大会 新記録で突破、全国大会準優勝という結果を おさめられたことに、感謝しています。



## 2年 松山 和希

私は「どんな順位でタスキをもらっても3 位以内で帰ってくる」と目標を立てました。 結果は全体 3 位。目標を達成することができ ました。これは、前の走者が頑張ってくれた からです。そして最後は全体2位。応援して くれた皆さん、ありがとうございました。



## 3年 伊藤

「全国優勝」という目標のもと、仲間たち と切磋琢磨してきました。不安なときもあり ましたが、全国大会準優勝という結果を残す ことができました。これは、私たちだけでな く、家族・先生方、そして地域の方々の支え があってこその結果だと思います。



### ()6 1年 工藤 巧夢

全国大会に出場して、毎日チームメイトと 練習し、気持ちをひとつにすることによって、 仲間の大切さや、思いやりを学ぶことができ ました。私はアンカーを走りましたが、5人 の仲間の思いが、1本のタスキに込められた 走りだったと感じました。



大田原中学校 髙橋 尚孝 先生

## · Unservier\_監督インタビュー

本校駅伝部は、決してエリート集団ではありません。 泥くさく、地味に、ひたすら耐え抜いてきた荒削り の集団です。しかし、現役部員に限らず、地域の皆さ ま、保護者、クラスメイト、卒業生、教職員も含めた チームワークに支えられながら、一人ひとりが少しず つ記録を伸ばすことで、ようやくここまでたどり着き

ました。

私は、"サラブレッド"だけではなく、いわゆる ごく"普通の子"が活躍の場を広げることこそ、公 教育における部活動の意義であると考えています。 そして将来、生徒たちがトップアスリートとし て活躍することに限らず、いかなる職に就いても、 郷土や国家・社会に貢献できる人間として活躍し てくれることを願っております。

同中学校女子チームも、第23回全国中学校駅伝大会に栃木県代表 として初参加し、第14位と大健闘しました。

惜しくも表彰台は逃したものの、5区を走った千葉彩良選手(前列 左から6番目)が1年生ながら区間新記録を出すなど、全国の強豪校 にその実力を見せつけました。

これからの活躍にも、大いに期待ができます。





### 今年一年の安全を願って

黒羽商工会青年部 どんと祭り

那珂川河川公園において、恒例のどんと祭りが行われました。 弓道ガールズによる見事な点火ののち、炎は瞬く間に正月飾り などを集めたやぐらに燃え広がりました。

訪れた人たちはその炎にあたり、一年間の無病息災・家内安全 を祈りました。





### 今でしょ! いつやるか?

大田原市男女共同参画推進事業者表彰・市民力アップ講演会

那須野が原ハーモニーホールにおいて、男女がその性別にかか わりなく、個性と能力を発揮できる働きやすい職場づくりに積極 的に取り組んでいる2つの事業者に対して表彰式を行いました。

また、表彰式後には東進ハイスクール東進衛星予備校現代文講 師林 修氏による市民力アップ講演会が開催されました。

会場は満席となり、来場者は先生の話に熱心に耳を傾けました。

## 貴重な文化財をまもるために

文化財保護デーに係る消防訓練

毎年1月26日は「文化財保護デー」となっています。

那須地区消防組合では、1月21日(木)~26日(火)の間、那 須神社をはじめとする市内の寺院などにおいて、建築物からの出 火を想定した消火訓練を行いました。





## 大きくなって帰っておいで

石上小学校 鮭の稚魚の放流会

野崎地区民児協では、子どもと子育て家庭の立場に立った具体 的な活動の具現化を図ることを目的として、石上小・薄葉小・野 崎中の3校で実施されました。

石上小学校で育てられた稚魚を含む約5,000匹の稚魚を放流 し、4年後の秋の遡上を待つばかりです。

# 今月の与一くん

### たくさんのお友達に会えるといいな☆

3月19日(土)、黒羽幼稚園の謝恩会に遊びに行っちゃいマス!な、なんと! 謝恩会に行く のは今回が初めて! とっても楽しみだよ~!

春はお別れの季節だけど、出会いの季節でもあるから、たくさんのお友達に会えたらうれ しいな!3月4日(金)に発表になったボクの新曲も、みんなと一緒に歌いたいよ~!

みんなに呼んでもらえたら、どこでも遊びに行くよ。 お問い合わせは商工観光課 **四**(23)8709まで~!

